

学校だより

向陽



12月号

『夢をもち、心豊かでたくましく、学び続ける子どもと学校を育む』

心も体も成長した2学期

校長 喜岡 達也



ここ数日間真冬の寒さになりました。そして、1年の中で一番長い2学期も終業式を迎えました。

振り返ると、2学期は例年にも増して厳しい暑さの中のスタートでした。南極の氷授与式、かごしま国体の観戦、運動会、市陸上記録会、演劇鑑賞会、修学旅行、向陽フェスタなどコロナ禍を終え、地域の行事等も含めて社会の活動も活発になり、たくさんの行事がありました。これらの行事は、どれもが子供たちの心と体を大きく成長させるものであり、大変充実した2学期だったと感じています。1年生は、すっかり学校生活にも慣れ、勉強に運動に頑張っています。6年生は、卒業というゴールが見えはじめ、ますます頼もし

くなってきています。他の学年の子どもたちも落ち着いた学校生活を送っています。本当に成長したなと感じています。

さて、明日から冬休みに入ります。1月8日(月)までの17日間です。年末年始を含む冬休みは、一年の締めくくりと新しい年のスタートという節目のある休みです。お正月にちなんだ古くからの伝統行事が行われたり、人と会う機会が多かったりする時期でもあります。この機会に、子供の興味・関心に応じて、正月にまつわるいろいろな体験をさせてください。それらは、子供にとって良き学びを得ることになると思います。

また、新しい年を迎えて目標を決めたり、将来の夢を思い浮かべ、これからの生き方を考えたりするよい機会でもあります。子供たちには学級での話合いや終業式をとおして、生活指導等も含め話をしました。御家庭でもお子様と十分お話し合いをされ、明るいよい年が迎えられようをお願いいたします。

ちなみに、来年は辰年。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。また、たつ(竜、龍)は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。きっと大きく飛躍する年になりそうですね。

3学期の始業式は1月9日(火)です。全児童が、一回り大きくなって元気で登校して来るのを待っています。

皆様、どうぞよいお年をお迎えください。



「南九州市かわなべ青の俳句大会」
特選・入選作品を紹介します。

今年で二十五回目を迎える「南九州市

かわなべ青の俳句大会」は、県内外の

小中高校・特別支援学校の児童生徒から約十
一万五千句の応募がありました。その中から、本年
度は本校から特選に三人、入選に四人の子供たちの
句が選ばれました。子供たちの素晴らしい感性に、
改めて拍手を送ります。入賞した句を紹介します。

【特選】

○二年 小島 生陽さん

とびいしをわたれば空にこいのぼり

○五年 下方 陽葵さん

ひまわりの背丈をこした五年生

○六年 加世田 まどかさん

夏祭り何も買えずに帰る道

【入選】

○三年 新村 豪さん

校庭に旅のとのツバメかな

○四年 片平 颯真さん

音のなる花がさいたよ夏の夜

○六年 関 真唯子さん

純白のドレスをまとうカスミソウ

○六年 小牧 未奈さん

貝がらを耳にあてたら夏の音

鹿児島市音楽会

12月1日(金)に行われた鹿児島市音楽会には、本校を代表して4年1組が出場しました。毎年校内審査会で4年生の各学級が合唱を発表し、出場する学級が決まります。今年も各学級のレベルが高く審査は難航しました。しかし決定した後の4年生は「おめでとう」の声や賞賛の拍手が起きるなど、お互いを讃え合い温かな雰囲気となりました。当日は他の学級の思いも込めて歌ったようです。会場の大きな拍手に出場した子供たちは大変喜んでいました。



出前授業

2学期は専門家や貴重な経験をされてきた方々を講師に、様々な分野の出前授業が行われました。



青森りんご出前授業



プログラミング出前授業



性に関する授業



新聞記者出前授業

校内人権週間

令和5年12月13日
鹿児島市立向陽小学校教務部

人権の日を始めます
本年度は、子供たちの自己肯定感を高めるために、家庭と連携して12月から「人権の日」をノーメディアデーと合わせて行います。

学校での取組
学校では、子供たち同士の間を深める取り組みを行い、自己肯定感を高め、自己肯定感の向上を目指します。

期待される効果
・友達に認められることになって、自信をもつことができます。
・友達のよさを見つければ子供が育ちます。
・優しい言葉かけができるようになります。
・教職員の人権意識の向上が期待されます。

家庭での取組
ノーメディアデーと合わせて、メディアを見ない時間を家族みんなの時間に行います。簡単なゲームを行ったり、読書する時間を一緒に設けたりしてみよう。

期待される効果
・子供の自己肯定感が高まります。
・親子の会話が多くなり、絆が強まります。
・子供の成長を応援することができます。

具体的な取組
・子供の仲を深めるゲーム、遊かい言葉かけ合う活動を行います。
・友達や家族、うれしかった言葉などを振り返る時間を設定します。

具体的な取組
・「いっしょに遊んでくれてありがとう」「○○を頑張っているね」などの言葉をいっしょにしよう。子供の頑張りを認める言葉かけをいっしょにしよう。そのためには、子供の話をよく聞くことが大切です。褒めかけをする。簡単なゲームをする。

12月の校内人権週間では、給食時間に人権週間の意義を話したり、各学級で人権標語をつくりたりして人権を意識を高める取組を行いました。また、今月からノーメディアデーに合わせて「人権の日」を設定し、毎月学校と家庭が連携して、子供たちの人権意識や自己肯定感の向上を目指します。学校では、全職員が子どもへの温かな言葉かけや、子どもの話をよく聞くことを意識していきます。

優良少年少女団体の表彰



12月13日(水)鹿児島県教育委員会は「向陽校区あいご会・あいご子ども会」の永年にわたる奉仕活動やスポーツ活動、文化活動等、子供たちへの健全で明るい活動を続けてこられたことに敬意を表し、代表の森田眞一さんに「優良少年・少女団体」表彰を行いました。大変におめでとうございました。

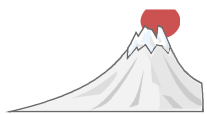
子供たちの活躍を紹介します

- 【鹿児島県陸上記録会(6年)】400mリレー 第4位
- ※ 本年度県内の記録の中で第4位でした
- 【「家庭の日」作品展(標語の部)】 最優秀賞
- 優秀賞
- 【「家庭の日」作品展(絵画の部)】 努力賞
- 【人権に関するポスターコンクール】 入選
- 【全国書画展覧会画の部】 筆都大賞
- 【未来型デジタルスキルコンクール(絵画の部)】 特選
- 【西日本読書感想画コンクール】 入選
- 【桜島・錦江湾ジオパークスケッチコンクール】 優秀賞
- 【ビルメンテナンスこども絵画コンクール】 優良賞
- 【12月22日(水)南日本新聞こども五・七・GO掲載】 銀賞

- 住吉万葉 野添心海
- 佐藤珈子 黒木愛結
- 3年 伊集院奏人
- 5年 里光美央南
- 6年 岩田彩愛
- 5年 川越心結
- 6年 鳥越椋太
- 5年 川畑祐奈
- 6年 高野日葵
- 3年 加籠六凰多
- 2年 上野瑠衣斗
- 2年 田之畑咲耶
- 1年 西彩月
- 6年 飯野壮真
- 冬の朝 布団がぼくを はなさない



正門の門松



1月

主な学校行事

2月



- 9日(火) 始業式
- 10日(水) ノーメディアデー・人権の日
- 15日(月) 全学年4校時(下校13:10)
- 16日(火) 鹿児島学習定着度調査(~17日)
- 19日(金) クラブ見学3年
- 22日(月) 英検サポートプログラム
- ※ 変更する場合があります。御了承ください。

- 2日(金) クラブ見学(3年)
- 6日(火) 新入学児童保護者説明会
・体験入学
- 7日(水) ノーメディアデー・人権の日
- 12日(月) 振替休日
- 23日(金) 天皇誕生日(祝日)
- 27日(火) 向陽ラン・なわとび発表会
学級PTA(1・5年)
- 28日(水) 向陽ラン・なわとび発表会
学級PTA(2・6年)
- 28日(水) 向陽ラン・なわとび発表会
学級PTA(2・6年)

本校では、子供たちの活動の様子を学校ホームページで紹介しています。学校のブログへつながるQRコード(→)で、ぜひスマートフォンへの登録をお願いします。



